

別表 1（第 14 条関係）
審査基準

（150点満点）

審査項目		審査の視点・判断基準	配点
○組織審査	1 経営規模	資本金 ・ 予定価格の 2 倍未満 ・ 予定価格の 2 倍以上	10点
	2 履行実績	過去 5 年間に同種・類似案件の実績はあるか。 ・ 同種業務実績 3 件以上 ・ 同種 1、2 件又は類似案件実績 ・ 実績なし	20点
	3 実施体制	適切な業務を提供できる実施体制か。 ・ 担当者数、担当者の配置や構成が妥当である。 ・ 担当者数、担当者の配置や構成にやや不足がある。 ・ 担当者数、担当者の配置や構成が妥当でない。	20点
○業務従事者審査	1 実際に業務に従事する者の類似性の高い業務の実績	過去 5 年間に実務実績はあるか。 ・ 同種業務に実績あり ・ 類似業務に実績あり ・ 実績なし	10点
○提案内容審査	1 提案事項を実施するに当たっての取組方針	業務内容の理解度はあるか。 ・ 目的・条件・内容の理解度が高く、簡潔に記載されていると認められる。 ・ 目的・条件・内容の理解度にやや不足がある。 ・ 目的・条件・内容の理解度が低い。	10点
	2 業務の実施手続	業務実施手続を示す業務フロー又は工程表等は妥当か。 ・ 業務フローや工程表等の妥当性が高い。 ・ 業務フローや工程表等の内容にやや不足がある。 ・ 業務フローや工程表等が妥当でない。	10点
	3 現況・課題への理解度	地域の現況・市特有の課題への理解は十分か。 ・ 地域特性等の理解度が高いと認められる。 ・ 地域特性等の理解度にやや不足がある。 ・ 地域特性等の理解度が低い。	10点

4 提案内容の 的確性	提案内容は業務要求水準を充足しているか。 ・ 業務要求水準を充足しており、課題の解決方法についても十分に確認できる。 ・ 業務要求水準に不足がある。 ・ 業務要求水準との差が大きい。	20点
5 特定テーマ への提案 ※ テーマごと に設定する。	特定テーマ（寺島宗則記念館PR及び寺島宗則の周知）との整合性は高いか。 ・ 提案において、業務に必要な着眼点、問題点、解決方法等が確認できて、特定テーマに相応しい内容である。 ・ やや内容が不十分である。 ・ 特定テーマとの整合性が低い。	20点
6 取組姿勢 (プレゼン テーション)	積極的に取り組む意欲を感じられるか。 ・ 取組意欲が強い。 ・ 取組意欲がやや強い。 ・ 取組意欲が弱い。	10点
7 実現性 (プレゼン テーション)	提案内容の説得性・実現性が十分であるか。 ・ プレゼンテーションが企画提案書の内容をよく補完しており、専門技術を十分に発揮できると認められる。 ・ プレゼンテーションによる企画提案書の内容の補足がやや不十分である。 ・ プレゼンテーションによる企画提案書の内容の補足説明が不十分である。	10点